

## 苦難と試練について

「12 さて、兄弟たち。私の身に起こったことが、かえって福音を前進させることになったのを知ってもらいたいと思います。13 私がキリストのゆえに投獄されている、ということは、親衛隊の全員と、そのほかのすべての人にも明らかになり、14 また兄弟たちの大多数は、私が投獄されたことにより、主にあって確信を与えられ、恐れることなく、ますます大胆に神のことばを語るようになりました。15 人々の中にはねたみや争いをもってキリストを宣べ伝える者もありますが、善意をもってする者もあります。16 一方の人たちは愛をもってキリストを伝え、私が福音を弁証するために立てられていることを認めています。17 他の人たちは純真な動機からではなく、党派心をもって、キリストを宣べ伝えており、投獄されている私をさらに苦しめるつもりなのです。18 すると、どういうことになりますか。つまり、見せかけであろうとも、真実であろうとも、あらゆるしかたで、キリストが宣べ伝えられているのであって、このことを私は喜んでいきます。そうです、今からも喜ぶことでしょう。19 というわけは、あなたがたの祈りとイエス・キリストの御霊の助けによって、このことが私の救いとなることを私は知っているからです。20 それは私の切なる祈りと願いにかなっています。すなわち、どんな場合にも恥じることなく、いつものように今も大胆に語って、生きるにも死ぬにも私の身によって、キリストがあがめられることです。21 私にとっては、生きることはキリスト、死ぬことも益です。」(ピリピ人への手紙 1章 12～21節)

あそこに向かって行かなければならぬのを知りながら、体の向きはこちに向いたまま、横歩きや後ろ歩きで行こうとすると時間もかかるし転ぶ可能性も高くなる。

信じる者の主人はイエス・キリストである。主人になったイエス・キリストが計画し、導き、働くのに、しもべになった私の心や考え、体が主の意のままに動かされない時、問題が起こり、苦難と失敗が続く。「全く主の御心のままに、毎瞬間主の導きに従って、凡事に主の力によって」を決断して祈り続ければ、すべてのものは主にあって神の栄光、つまり福音があらわれるのに用いられる。だから、後進をしても、前進をしても、曲がっても、何をしてもいいが、その以前に、私の霊的な状態がインマヌエルで十分で完全な状態でなければならない。

### 1.私の牢屋に縛られたこと(苦難)が全く福音伝播に問題にならないことを味わうインマヌエル

1) キリストのしるしが刻印された奴隷を自分の奴隷に出来るものはこの世にない(ガラ 6:17)

「これからは、だれも私を煩わさないようにしてください。私は、この身に、イエスの焼き印を



帯びているのですから。」

## 2) 自分を捨てず主に従うと、自分の状況によってキリストを捨てることになる（マコ 14:29-31、71）

「すると、ペテロがイエスに言った。「たとい全部の者がつまずいても、私はつまずきません。」イエスは彼に言われた。「まことに、あなたに告げます。あなたは、きょう、今夜、鶏が二度鳴く前に、わたしを知らないと言います。」ペテロは力を込めて言い張った。「たとい、ごいっしょに死ななければならないとしても、私は、あなたを知らないなどとは決して申しません。」みなのもももそう言った。――しかし、彼はのろいをかけて誓い始め、「私は、あなたがたの話しているその人を知りません」と言った。」

## 3) 命なるキリストが主人になった者は、すべての罪と死の法から自由である（ローマ 8:2）

## 2.私に起こる全てのことは、例外なく、福音伝播になるインマヌエル（創12:1～3）

「主はアブラムに仰せられた。「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとしよう。あなたの名は祝福となる。あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。」

## 1) 伝道はキリストを伝える方法ではなく、キリストの内に留まる信仰の実である（ヨハ 6:28,29）

「すると彼らはイエスに言った。「私たちは、神のわざを行うために、何をすべきでしょうか。」イエスは答えて言われた。「あなたがたが、神が遣わした者を信じること、それが神のわざです。」」

## 2) 伝道は信じる者を通して神様がなさる神様の業だから、私さえ神様を信じ切るなら、誰も神の伝道を止める者はいない（ローマ8:28）

「神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。」



### 3) 人間の知恵を超える神の伝道だから、信仰のみが必要である（イザ55:8～11）

「わたしの思いは、あなたがたの思いと異なり、わたしの道は、あなたがたの道と異なるからだ。――主の御告げ――天が地よりも高いように、わたしの道は、あなたがたの道よりも高く、わたしの思いは、あなたがたの思いよりも高い。雨や雪が天から降ってもとに戻らず、必ず地を潤し、それに物を生えさせ、芽を出させ、種蒔く者には種を与え、食べる者にはパンを与える。そのように、わたしの口から出るわたしのことばも、むなしく、わたしのところに帰っては来ない。必ず、わたしの望む事を成し遂げ、わたしの言い送った事を成功させる。」

### 3.神の栄光のために造られたものだから、生きても、死んでも、私の体を通してただキリストが尊ばれるインマヌエル43:21)

「わたしのために造ったこの民はわたしの栄誉を宣べ伝えよう。」

#### 1) 信仰で生きても（ヘブ11:33～35）

「彼らは、信仰によって、国々を征服し、正しいことを行い、約束のものを得、獅子の口をふさぎ、火の勢いを消し、剣の刃をのがれ、弱い者なのに強くされ、戦いの勇士となり、他国の陣営を陥れました。女たちは、死んだ者をよみがえらせていただきました。またほかの人たちは、さらにすぐれたよみがえりを得るために、釈放されることを願わないで拷問を受けました。」

#### 2) 信仰で死んでも（ヘブ11:35～38）

「女たちは、死んだ者をよみがえらせていただきました。またほかの人たちは、さらにすぐれたよみがえりを得るために、釈放されることを願わないで拷問を受けました。また、ほかの人たちは、あざけられ、むちで打たれ、さらに鎖につながれ、牢に入れられるめに会い、また、石で打たれ、試みを受け、のこぎりで引かれ、剣で切り殺され、羊ややぎの皮を着て歩き回り、乏しくなり、悩まされ、苦しめられ、――この世は彼らにふさわしい所ではありませんでした――荒野と山とほら穴と地の穴とをさまよいました。」

#### 3) 神様がただキリストをあらわされる（ピリ2:10-11）

「それは、イエスの御名によって、天にあるもの、地にあるもの、地の下にあるもののすべてが、ひざをかがめ、すべての口が、「イエス・キリストは主である」と告白して、父なる神がほめたたえられるためです。」